

2-2 栃木特別支援学校での実践

栃木特別支援学校では、これまで講話中心のPTA研修会を行い話を聞くだけで終わっていたが、参加者が講話内容をより深く理解できるような工夫ができないか考えていた。そこで、講話後に参加者同士で気付いたことや考えたことなどを話し合い、今後の子育てのヒントを得るきっかけになることを期待して、「親学習プログラム」を取り入れた参加型による振り返りを組み合わせて実施した。

実施にあたっては、総合教育センター職員とPTA担当との数回の打合せで、時程や内容、準備物等の確認をただけで、当日の配付資料の準備や進行などはすべてファシリテーターが行った。

実施校の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県で初めての知的障害養護学校として昭和49年に開校し、遠距離で毎日の通学が困難な児童生徒のために、寄宿舎を設置している。また、医療的ケアを必要とする児童生徒には、学校看護師が対応している。平成22年度より肢体不自由の子どもが身近な地域で専門的な教育が受けられるように肢体不自由教育部門が開設され、県内で初めての知肢併置校となる。 ・児童生徒数276名で、近隣校（小中高）との交流機会が設けられている。 ・保護者対象の研修会では、講話型の機会が続き、今回が初めての親学習プログラム実施となる。 		
テーマ	「思春期の子どもとの関わり方 ～レッツ・親トーーーーーク～」		
参加者	保護者（小学部～高等部）23名	会場	音楽室
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の子どもとの向き合い方について保護者同士で話し合い、保護者として子どもにどう関わるかについて考えるきっかけとする。 		
実施のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で、保護者同士がコミュニケーションを図り、意見や情報交換等ができるようにする。 ・講話の中で心に残ったことなどを基に振り返り、今後の子どもへの接し方を考えるきっかけづくりになるようにする。 		
事前の準備	◇3つの約束カード ◇名札シート（タックシール） ◇配付資料（レジュメ、アンケート用紙）		
	展 開		◆展開のポイント
導入 10分	<p>◎テーマと注意事項の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習会のねらいや注意事項を説明 ・「3つの約束（参加・尊重・守秘）」はカードを使用 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px 0;"> <p>テンポよい説明で明るくスタートし、「後出しじゃんけん」でさらに雰囲気が和みました。</p> </div> 		<ul style="list-style-type: none"> ◆受付時に名札シートを配付し、子どもの名前と学部を記入してもらう。 ◆安心して話し合いができる雰囲気がつくれるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開始前に参加者の様子を観察して、つながり具合を探しておく！ ※打ち解けている様子だと感じたら、アイスブレイクに時間をかけないやり方に変更する。 ・見やすいグループ表示や優しい音の出るベルなどは参加者の安心感につながる！ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「御協力ください」や「終わったら目録を送ってください」といった言葉かけなどによって、参加者をファシリテーターの進め方に引き込むことができる！ </div>
	<p>1 自己紹介をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 自己紹介その1（子どもの名前と住まい等） (2) 自己紹介その2（最近食べておいしかった物） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明を簡潔にすることで、話す時間の確保に！ ・1人の話す時間を考えると、1グループ3～4人がよい！ </div>		

	 <p>レジュメに書かれてある仕掛けによって、グループ分けがスムーズにできました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆自己紹介その1によってグループ内で話合いがしやすくなる雰囲気づくりにつなげる。 ◆自己紹介その2は、1人1分程度で話してもらおう。 <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> •同じアルファベットでグループを作ることになったり、マーカーの印が描かれている人から話すことになったりという仕掛けは、グループ分けや話す順番を決める時間を短くすることに有効！
<p>W 1 12 分</p>	<p>2 講話を聞いて感じたことを自由に話し合う。</p> <p>(1) 講話内容のポイントを再確認する。 (2) 心に残ったことや響いたことを話す。</p>  <p>時間を決めて交代させたことで、1人1人の話す時間がきちんと確保できました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆講話内容のポイントである「思春期の子どもを育てるために大切な10のこと」を再確認させ、次の話す活動がスムーズにいくようにする。 ◆自分と子どもの関係をふりかえる機会とする。 <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> •講話内容のポイントが分かる資料があると話合いがより深まる！ ※今回は、講話で使用したもの（スライド資料）がそのまま使用できた。
<p>ふ り か え り 3 分</p>	<p>3 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> •プログラム全体をとおして気付いたことなどを自分の中でまとめる。  <p>子どもへのメッセージを書いてもよいことを伝えると、ほとんどの参加者が記入していました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆資料を参考に、実例の話を取り入れるなどして説明し、思春期の子どもに関する理解を深めさせる。 <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> •ファシリテーターの実体験などを交えた話を入れると、参加者の最後のまとめに有効！ ※今回は、ファシリテーターが特別支援学校の元保護者であることから、説得力のある話となった。 •各自、静かに振り返る時間があると、気付きや想いを自分の中でまとめるのに効果的！
<p>事 後</p>	<p>○アンケート用紙に記入する。</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> •アンケートを実施する場合は、実施校と項目内容等を十分確認しないと、正確な結果を把握することができない！ ※記入する側は、講話から振り返りまでを一つのまとめりとして捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆記入したアンケート用紙は、後日、学校に提出していただく。

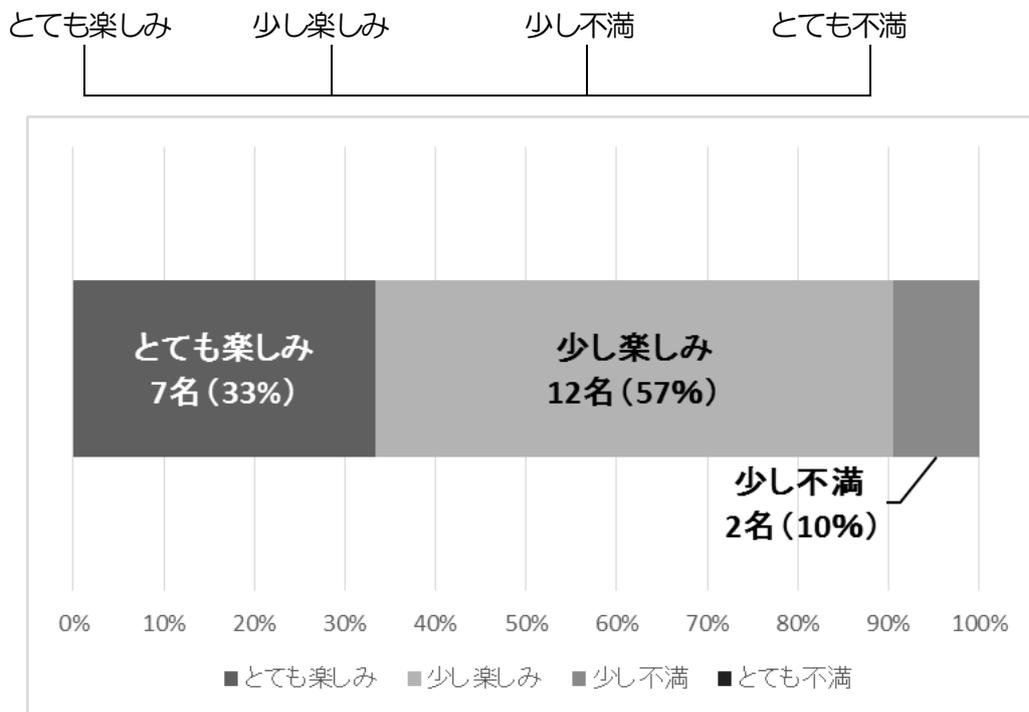
【参考資料】

栃木特別支援学校 PTA 研修会 親学習プログラムによる振り返りアンケート集計結果

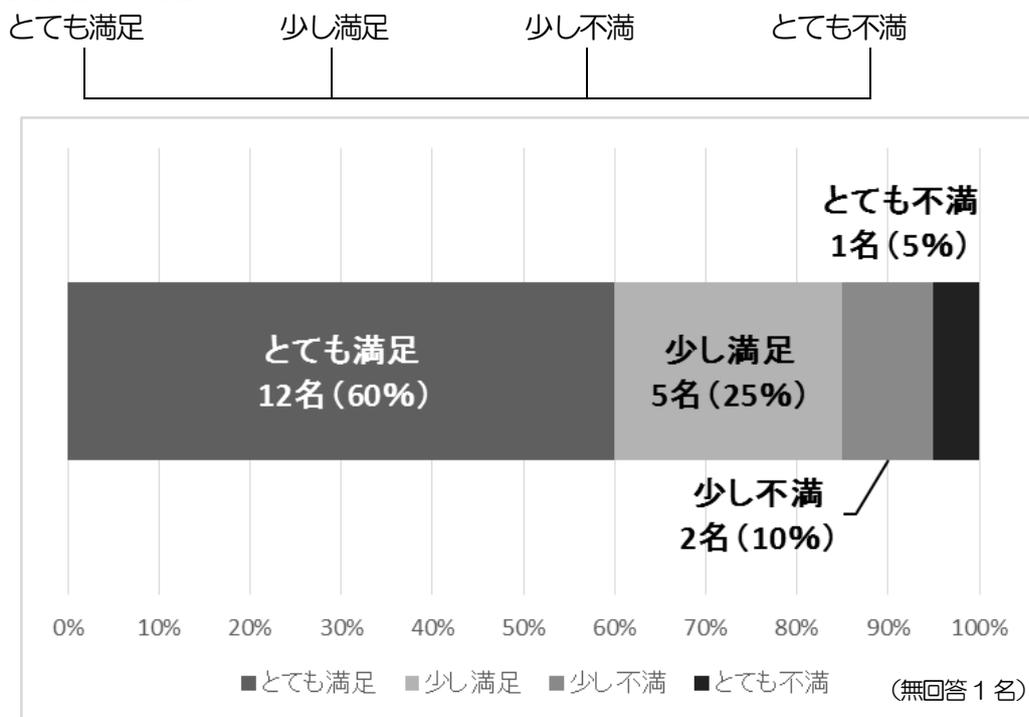
(回答者21名)

1 今回のプログラム「思春期の子どもとの関わり方～レッツ・親トーーーク～」はいかがでしたか。
※実施前後の気持ちについて、あてはまるもの（近いもの）に○を付けてください。

(1) 実施前の気持ち



(2) 実施後の気持ち



☆気持ちの変容について (回答者21名中)

- ・「とても満足」「少し満足」に変わった(気持ちがプラスに) 8名(40.0%)
- ・「少し不満」「とても不満」に変わった(気持ちがマイナスに) 3名(15.0%)

2 今回のプログラムに参加して、「気付き」や「学び」などありましたか。(回答者 21 名中)

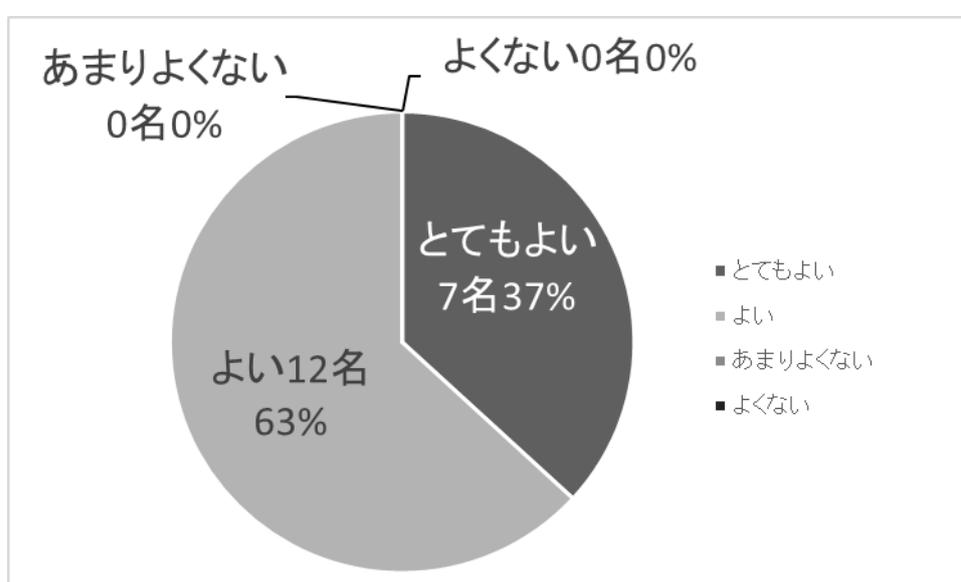
※あてはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| ア 自分の子育てを振り返る機会となった。 | 18名(85.7%) |
| イ 他の人も同じような悩みや不安を持っていることが分かり安心した。 | 15名(71.4%) |
| ウ 新たなつながり(知り合い)をつくることができた。 | 5名(13.8%) |
| エ これから生かしたい、実践したいと思えることがあった。 | 11名(52.4%) |
| オ 今後のPTA活動や学校行事に参加しやすくなった。 | 3名(14.3%) |
| カ その他(具体的にお聞かせください) | 1名(4.8%) |

臨床心理士の先生の実際の現場の話が聞けるのでは！と期待していたが、ありきたりの本など、他の講座で聞く話と一緒に少し残念だった。特別支援の親に寄り添った話が聞きたかった。

3 講演後に、親学習プログラムによる振り返りを実施することについてどう思いますか？

とてもよい よい あまりよくない よくない



4 その他、今回のプログラムについて、御意見・御感想を自由にお書きください。

- 何をするのかよく分からず参加したが、とても楽しい時間を過ごすことができた。同じ悩みを持つ方がいるということで、とても心強く、これからもつながっていきたいと思った。
- 他の方との話合いなどによって、自分が考えていた不安や疑問など、これからどう対処したらいいのか、気付かされることが多くて、とても勉強&参考になった。
- とても楽しい時間を過ごせた。先生の笑顔がすてきだった。
- 親としての自分を振り返る貴重な経験ができた。
- 障害のある思春期について考えていたので、今回の学習会に参加できてよかった。
- 他の方も同じような悩みを持っていることが分かり、自分の子どもより大きなお子さんを持つお母さんにも話を聞いてみたいと思った。
- 短い時間ではあったが、元気をいただくことができた。
- 人の話を聞いてよかった。